

裾野市内循環線バスの利用状況について

(裾野市地域公共交通活性化協議会)

1. 裾野市内循環線バスについて

「裾野市内循環線」は、令和3年度に廃止となった東急線及び「すそのーる」の担っていたサービスを継続する新たな路線として、令和4年4月1日から開始した。令和6年10月に利用者との対話集会での意見等をもとにルート及び時刻の再編を実施した。

2. 経緯

○裾野市内循環線

令和4年4月： 運行開始

令和6年4月： 再編に向けた試験運行開始

令和6年10月： 運行ルートおよび時刻を再編。

(参考)

○すそのーる

平成20年11月： 裾野駅を起点とする循環型の路線3系統で運行開始。

平成31年4月： 運行ルートを往復型3系統へ再編、運行開始。土日の運行を廃止。

令和4年3月： 運行継続条件未達成のため、廃止

○青葉台線(自主運行)

平成21年4月： 運行開始

令和4年3月： 廃止

○東急千福が丘線(路線バス)

令和4年3月： 廃止

3. 利用状況について

年間の延べ利用者数は、令和5年度 11,544人から令和6年度 12,741人に増加。前年度比較して、1,197人増加。また、令和6年10月から再編を行い、再編後の利用者数は前年度と比較して増加している。

1便あたりの利用者数は、令和5年度と比較してどの月も減少しているが、これは試験運行や再編による便数増加のため、利用者が自身の使いやすい時間にばらけたためである。

4. 今後の課題

・裾野市内循環線について、住民の利用定着を図るため運行ルートや時刻について、積極的な周知を行い、利用促進につながる施策の取り組み。

・地域旅客運送サービス継続事業実施計画(令和4年度～令和8年度)については、残り2年となるため、計画期間終了後における市内循環線のあり方等についての検討。

令和6年度実績

延べ利用者数

(人)

	月	東西線	千福が丘 ルート	南北線	岩波 ルート	合計	参考 R5年 度	R5か らの増 減
		月・火・木	月・火・木	水・金	水・金			
試験運行	4	188	686	33	298	1,205	944	261
	5	183	477	30	360	1,050	968	82
+	6	181	556	25	320	1,082	1,113	-31
	7	198	573	37	374	1,182	1,017	165
再編前運行	8	131	468	20	249	868	922	-54
	9	174	559	17	340	1,090	937	153
再編後	10	930		225		1,155	1,040	115
	11	800		220		1,020	892	128
本運行	12	875		223		1,098	1,043	55
	1	790		198		988	875	113
	2	795		179		974	862	112
	3	854		175		1,029	931	98
	計	6,099	3,319	1,382	1,941	12,741	11,544	1,197

1 便あたりの平均利用者数

(人)

	月	東西線	千福が丘 ルート	南北線	岩波 ルート	全体	参考 R5年 度
		月・火・木	月・火・木	水・金	水・金		
試験運行	4	7.2	17.6	2.1	12.4	11.5	15.7
	5	7.6	13.3	1.7	13.3	9.8	16.1
+	6	7.5	15.4	1.6	13.3	10.8	16.9
	7	7.6	14.7	2.1	13.9	10.4	17.0
再編前運行	8	6.6	15.6	1.4	11.9	10.2	16.5
	9	7.9	16.9	1.1	14.2	11.5	16.7
再編後	10	11.9		4.2		8.8	16.5
	11	12.1		4.1		8.5	15.6
本運行	12	12.2		4.6		9.2	17.4
	1	12.0		4.1		8.7	15.4
	2	13.3		3.7		9.0	15.4
	3	11.9		3.6		8.6	15.5